

あのね

2024
4

あのね
2024年 4月号
通巻379号
発行 福音館書店 宣伝課



©Mako Taruishi



宅配車、パトカー、救急車など、子どもたちが大好きな「はたらく車」。そのなかでも、特にかっこよく、メカニクな魅力も兼ね備えた花形の車といえば、消防自動車ではないでしょうか。今月の新刊『しょうぼうじどうしゃの あかいねじ』は、いろいろな部品を組み合わせて作られる消防自動車のできるまでを描きます。作者のたるいしまこさんに、制作当時のエピソードをまじえたエッセイを寄せていただきました。

しょうぼうじどうしゃができるまで

たるいしまこ

子どもたちが大好きな消防自動車。サイレンを鳴らして火事や災害時に活躍する姿は、働く車の中でも圧倒的な存在感です。どんな小さな町にも消防署があって、そこにはいつでも出勤できるようにピカピカの消防自動車が並んでいますね。

では、消防自動車はいったいどこで作っているのか、知っていますか？

大手の自動車メーカーが作っている？ いえいえ、そうではありません。じつは消防自動車だけを作っている会社があるのです。それを知ったのは、私の住んでいる地域のお茶会のことでした。お母さんの一人が言ったのです。

「うちの、消防自動車つくってるのよ」

「え？ 消防自動車を?!」

消防自動車だけを作っている……そんな会社があるなんて！ 私はそのお母さんに頼んで、消防自動車ができるまでを見学させてもらうことにしました。一般の自動車はオートメーションで大量生産できますが、消防自動車は、県や市、町などから注文を受けて、一台一台を手作りで完成させるのだそうです。注文はさまざまなので、すべてがオーダーメイド。だから同じ形のものはないんですって！ すごいでしょう？



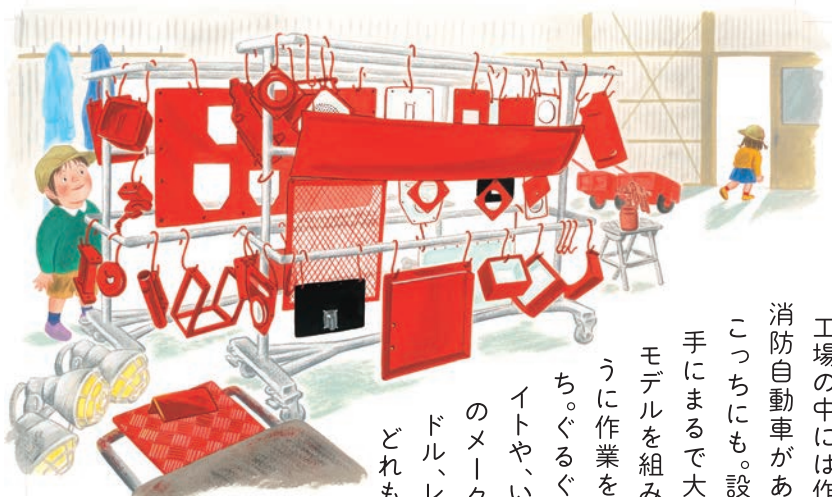
しょうぼうじどうしゃの あかいねじ

たるいしまこ 作
定価1,100円(税込)
26×24cm / 28ページ
4才から

内容紹介



さとしくんの家で遊んでいたひかるは、さとしくんの「宝箱」から大きな赤いネジを発見。そのきれいなネジが欲しくなったひかるは、さとしくんのおとうさんが勤める消防自動車を作る工場へ見学に行きます。いろんな鉄の管をネジでつないでポンプを作ったり、大きな部屋で赤いペンキを吹き付けて車全体を真っ赤に塗ったり、みんな忙しそう——消防自動車が出来上がるまでを子どもの視点から楽しく描いた絵本です。



私は自覚まし時計や、古くなった母の腕時計を分解したりする子どもだったので、カラフルでいろんな仕掛けがある消防自動車にはとても興味がありました。ですから初めて工場見学に行ったときは、絵本の主人公のひかるちゃんみたいにわくわくした気持ちでいっぱいでした。

工場の中には作りかけの消防自動車があつちにも

こつちにも。設計図を片手にまるで大きなモデルを組み立てるよう

に作業をする人たち。ぐるぐる回るラ

イトや、いろんな形のメーター、ハン

ドル、レバー……どれもキラキラ

して、なんと美しいのでしょう！

たくさん装備を乗せているガッチリ大きな消防自動車もあれば、絵本に登場するようなかわいい消防自動車もあります。

一台の車をゼロから作り上げるので、小さなねじ一つにも細心の注意を払います。物作りの現場は、思っていたよりもゆったりとして静かなものでした。そんな場所から、何台もの消防自動車が完成して、それぞれの市に町に納車されて行きます。一週間前に写真をいっぱい撮らせてもらった消防自動車が今日はもう納車されて姿がなく、さみしい気持ちになったりもしました。私は何日も工場に通いました。それはそれは楽しい日々でした。

さて、しっかりと組み立てて放水などの検査を終えた消防自動車は、またバラバラに分解されます。分解された部品は、きれいに並べられ一つ一つ赤く塗装されるのです。もちろん小さなねじも全部。車体は別の部屋で一気に塗装します。じゅうぶん乾いたら、もう一度組み立てて、やっと完成。ピカピカのとびつかりの消防自動車の誕生です！

皆さんも主人公のひかるちゃんと一緒にあかいねじの冒険を楽しんでください。女の子だって消防自動車が好きなんですよ！



4月の 新刊・復刊

4月は、人気作家の絵本からシリーズ読物の続編まで多彩な新刊がそろっています。また、「東京子ども図書館共同企画復刊童話セット」や「こどものとも世界昔ばなしの旅セット」など、あらためて、子どもたちに届けたい復刊をご紹介します。



復刊 いま、この本をふたたび子どもの手に！

東京子ども図書館 共同企画復刊童話セット(6冊) 「いま、この本をふたたび子どもの手に！」

定価9,900円(税込)

東京子ども図書館が2024年に設立50周年を迎えるにあたり、記念出版として刊行いたします。東京子ども図書館の必備図書リストに掲載された作品から選書した6冊をセットにお届けします。6作品の紹介もご覧ください。

町を襲う大男を退治する、現代のおとぎ話



復刊 おもちゃ屋のクイロー

ジェームズ・サーバー 作
上條由美子 訳/飯野和好 絵
定価1,760円(税込)/80ページ
緑豊かな小さな町を襲う大男ハンダー。町を救ったのは、小柄ながら、知恵と勇気溢れるおもちゃ屋でた。楽しい現代の「おとぎ話」。

5・6才から

ジャングルで生きる少年と過ごした2週間



復刊

ジャングルの少年

チポール・セクリ 作/高杉一郎 訳
松岡達英 画
定価1,760円(税込)/152ページ
アマゾンの川で、定期船が難破した！命からがら避難した乗客たちが出会ったのは……興味つきないジャングルの物語。

小学
中学年
から

何でも集めるのが好きな男の子の愉快なお話



復刊

チャールズのおはなし

ルース・エイズワース 作
上條由美子 訳/菊池恭子 絵
定価1,430円(税込)/136ページ
チャールズは何でも集めるのが大好き。さあ、それがどんな役に立つのかな。幼い子の豊かな想像の世界と遊びを生き生きと描く。

4才から

仙女に姿を変えた美しい花のお話



復刊

花仙人 中国の昔話

松岡享子 文/蔡皋 画
定価1,540円(税込)/56ページ
花の好きな老人に愛された花々は、きれいな乙女に姿をかえ、老人に恩返しします。美しい話と、絵からなる幻想的なお話。

小学
低学年
から

ふたりの女の子が愉快な騒動を巻き起こす



復刊

ペーロチカとタマーロチカのおはなし

L・パンテレーエフ 作
内田莉紗子 訳/浜田洋子 絵
定価1,430円(税込)/112ページ
いたずら好きの女の子ペーロチカとタマーロチカ。おかあさんのいうことをちっともきかないふたりが、巻き起こす愉快な騒動。

4才から

猫と犬と子どもたちの暮らしを愉快に描く



復刊

べんけいとおとみさん

石井桃子 作/山脇百合子 絵
定価1,980円(税込)/208ページ
猫とみ子の号令でかすちゃんたちと犬のべんけいはお月見のごちそうを集めに出かけ……。四季の様々な行事を通して子どもたちを描きます。

5・6才から

豊かに息づく文化に出会う昔ばなし15冊セット

復刊

こどものとも 世界昔ばなしの旅セット(15冊)
アジア・南米・アフリカなどで語り継がれてきた昔ばなし15冊収録。昔ばなしを楽しみ、豊かに息づく文化に出会ってもらえたら嬉しいです。

4才から

語り継がれる神々の物語。インドの叙事詩の絵本



復刊

おひさまをほしがったハヌマン

インドの大昔の物語「ラーマヤナ」より
A・ラマチャンドラン 作・絵
松原直 訳/32ページ

4才から

笛を聞いたらむずむず。踊り出さずにはいられない！



復刊

おどりトラ

韓国・朝鮮の昔話
金森襄 作 再話
チョン スクヒャン 画
32ページ

森のなかで出会ったかもの恩返し



復刊

かものむすめ

ウクライナの昔話
オリガ・ヤクトーヴィチ 再話・絵
松谷さやか 訳
32ページ

ガバタ盤(将棋盤)をめぐるゆかいなお話



復刊

もどってきたガバタばん

エチオピアのお話
渡辺茂男 訳
ギルマ・ペラチョウ 絵
32ページ

チャマコと黄色い馬のふしぎな物語



復刊

チャマコとみつあみのうま

メキシコ・ミステカ族のお話
竹田鎮三郎 絵
清水たま子 文
32ページ

ウズラの夫婦は卵を割った犯人探しを始めます



復刊

われたたまご

フィリピン民話
小野かおる 再話・画
28ページ

ピンチも強さで切り抜ける、おれまーい物語



復刊

おにより つよい おれまーい

サトウ島民話
土方久功 再話・画
32ページ

コンドルにさらわれたマリアの冒険、ペルーの昔話



復刊

マリアとコンドル

ペルーの民話
稲村哲也 再話/ハイメ・ロサン、ヘオルヒーナ・デ・ロサン 絵
32ページ

一人前の漁師になるまでの、少年タギカークの冒険譚



復刊

ちいさなりょうし タギカーク

アジア・エスキモーの昔話
ウラジーミル・グロツェル、ゲンナー・スネギリョフ 再話
松谷さやか 訳/高頭祥八 画
32ページ

人の里に火が届くまでを描いた古代の物語



復刊

まじよのひ

パバニューギニアの昔話
大塚勇三 再話
渡辺章人 画
28ページ

アマゾンのインディオが大切にマニオカの由来譚



復刊

しろいむすめマニ

アマゾンのいものはじまり
稲村哲也 再話
アントニオ・ポテイロ 絵
32ページ

愉快ないたずら者カガカガ。北米先住民の創世神話



復刊

カガカガ

ふしぎなことがいっぱいのおいむかしのものがたり
日野十成 文/斎藤隆夫 絵
32ページ

かたつむりとさるのかけっこ勝負の行方は？



復刊

かたつむりとさる

ラオス・モン族の民話
ヤン・サン 再話/ハーダン 絵
モンのこどもたち 刺繍/安井清子 訳
28ページ

ネワール族に伝わる、知恵ある猿の悪魔退治



復刊

あくまのおよめさん

ネパールの民話
稲村哲也、結城史隆 再話
イシュワリ・カルマチャリヤ 画
32ページ

9つの頭を持つ怪鳥に立ち向かう若者の物語



復刊

ゆうかんなアジク

中国満族の民話
趙朝勳 再話/関野喜久子 訳
徐喚民、趙朝勳 絵
32ページ

4月の新刊

おいしそうなおやつがいっぱい。たべたいな！



たべたいな

みやまつともみ 作/定価990円(税込)/20ページ
ふわふわの蒸しパン、冷たいぶどうのゼリー、ほかほかのさつまいも。子どもたちの大好きなおやつがたくさん登場する貼り絵の絵本。



おもちゃのバスのねじを巻いて、さあ出発！



ねじまきバス

たむらしげる 作/定価1,100円(税込)/32ページ
虫くんがおもちゃのバスを見つけました。ギリギリでねじを巻いて、いざ出発！仲間も乗せて、楽しいドライブのはじまりです。



わがしやパンダ

香桃もこ 作/服部美法 絵
定価1,540円(税込)/80ページ
笹の葉を使ったお菓子が評判の和菓子屋に、かわいいパンダがやってきた！パンダに夢になる町の、ゆかいな大騒ぎを描きます。

4才から

「たくさんふしぎ」で世界がつながる！



「たくさんふしぎ」でつながる世界セット(6冊)
定価8,580円(税込)

「たくさんふしぎ」傑作集から厳選した6冊をセットでお届けします。『わたしのスカート』『トルコのゼーラおばあさん、メッカへ行く』『カーニバルがやってきた』『マダガスカルのパオバブ』『川は道 森は家』『石油のものがたり』の6冊セットです。

小学
中学年
から

小犬の見事な活躍で、あっと驚くトラ退治



こいぬをつれたかりうど

中国の昔話

牧野夏子 再話/佐々木マキ 絵

定価1,100円(税込)/28ページ

あるところに年老いた狩人がいました。鉄砲を使わずに、小犬と縄だけで獲物をつかまえるというのですが、一体どうやって？

4才から

ぼくのうちに、パンダがやってきた



わがしやパンダ

香桃もこ 作/服部美法 絵

定価1,540円(税込)/80ページ

笹の葉を使ったお菓子が評判の和菓子屋に、かわいいパンダがやってきた！パンダに夢になる町の、ゆかいな大騒ぎを描きます。

5・6才から

その「せかい」は、だれかが命がけで、かけた魔法



私立探検家学園4

地下迷宮のわすれもの

斉藤倫 作/桑原太矩 画

定価1,430円(税込)/312ページ

わたしは松田コロ。私立探検家学園2年生。実習から戻らない3回生ジムを探して、仲間たちと再びオラータラタへ向かう！

シリーズ紹介 & 試し読みは、こちらからどうぞ！

小学
中学年
から



福音館の月刊誌 5月号のご紹介

ピックアップ！

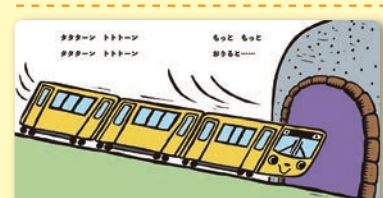
こどものとも 0.1.2.

10ヵ月～2才向き 定価460円(税込)/22ページ



はしるよでんしゃ

村田エミコ 作



黄色い電車が駅を出発して、「タタン トン」とリズムカルな音とともに走り出します。坂を上り、橋を渡り、坂を下ってトンネルを抜けると、次の駅へ到着です。元気いっぱい走る電車の表情や音が楽しい乗り物絵本です。



こんばんは こんばんは

北村人 作

こどものとも 年少版

2～4才向き 定価460円(税込)/24ページ

こんばんは こんばんは

北村人 作

夜に出会うモノたちが「こんばんは」と呼びかけてくれます。



こどものとも 年中向き

定価460円(税込)/32ページ

すたこらくものこ

殿内真帆 作

生まれたてのくものこが

危険がいっぱいな外の世界を冒険します。

こどものとも 5～6才向き

定価460円(税込)/32ページ

ステッドのホテル

くらさら文/巖間こ絵

ホテルで働くカンガルー、ステッドが大活躍するお話。

こどものとも 3～4～5才向き

定価460円(税込)/24ページ

さくのうえに

山口つじ 作

公園の柵の上は虫たちのおさんぽみち。

どんな虫と出会えるかな？



かがくのとも 5～6才向き

定価460円(税込)/28ページ

ながかえ-ましかくのへんしん-

瀬山士郎 作/青柳幸永 絵

おりがみを切ってきた形をならべかえると、

いろんな形に変身！

小学3年生から

定価810円(税込)/40ページ

たくさんふしぎ

チョッキリ

草木を切って子育てをする虫

藤丸篤夫 文・写真

数ミリの小さく美しい虫たちが、

葉で見事な工作をしています。

おとなの方に

定価700円(税込)/84ページ

母の友

特集「絵本と出あう」

世の中になんかある絵本の中から、

読みたい絵本、読むべき絵本にどうやったら

出あえるのでしょうか。